

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀による継続的なドル買い介入に加えて、Meirelles財務相の発言を契機に財政懸念が再び高まったことを受け、取引開始直後から対ドルでレアル売りが優勢となり、一時3.29台後半までレアル安が進行した。同財務相は週末のFolha紙のインタビューに対して、「歳出上限枠が議会の承認を得られない場合、増税も有り得る」との見解を示したが、昨日リオデジャネイロで開催された財政改革に関するセミナーにおいても、「増税を避けるためにも、財政再建策の議会承認が不可欠である」と繰り返した他、「真に必要な場合は、一時的な増税も有り得る」との見解を改めて示した(また、歳出上限枠の承認が得られない場合、政策金利Selicは引き続き高値圏で推移する、とも述べた)。歳出上限枠承認に関する議会での投票日程は未だ固まっていないものの、8月末に予定されている上院でのルセフ大統領弾劾投票以降との見方が大勢となっている。

ブラジル中銀は本日、7月19-20日開催分の金融政策決定会合(COPOM)議事録を公表する。中銀総裁にGoldfajn氏が就任して初めての議事録公表となるが、今回分から形式が刷新され、内容も充実したものになる。マーケットでは、「会合で実施された内部議論が、より詳細に記載される」と期待されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月22日	7月25日	前日比	6月24日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2565	3,2860	+0,0295	3,3748	-0,0888
	対円	JPY	32,60	32,17	-0,43	30,27	+1,90
	対ユーロ	BRL	3,5760	3,6126	+0,0366	3,7533	-0,1407
円	対ドル	JPY	106,13	105,81	-0,3200	102,22	+3,5900
	対ユーロ	JPY	116,51	116,34	-0,17	113,65	+2,69
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	57.002	56.873	-129	50.105	+6.768
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	286,6	291,7	+5,1	341,7	-50,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,94	11,97	+0,03	12,42	-0,45
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,63	13,64	+0,00	13,35	+0,29
3 Months US Dollar Libor		%	0,721	0,721	+0,000	0,624	+0,097
CRB Index (国際商品指数)		Index	182,9	181,3	-1,6	188,7	-7,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

